

# スポーツゲームズ in 薩摩川内

## 報告書

### <開催要項>

名 称 : スポーツゲームズ in 薩摩川内  
日 時 : 2018年2月4日(日) 9:00~16:00  
参加者数 : 213名  
会 場 : 薩摩川内市榎脇総合運動場  
池畑モータース(午後のウエイトリフティング会場)  
主 催 : 薩摩川内スポーツコミッション  
共 催 : 薩摩川内市  
運 営 : 特定非営利活動法人 M I Pスポーツ・プロジェクト  
後 援 : 薩摩川内市教育委員会・特定非営利活動法人薩摩川内市体育協会  
特別協賛 : 株式会社ゴールドウイン

### <講師紹介>

バスケットボール	原田 裕花	元バスケットボール女子日本代表/アトランタ五輪7位入賞
ウエイトリフティング	岡田 純一	日本ウエイトリフティング協会常務理事/早稲田大学スポーツ科学学術院教授
ホッケー	高橋 章	元ホッケー男子日本代表/元ホッケー男子日本代表コーチ
ラグビー	大西 将太郎	元ラグビー日本代表/2007年ラグビーワールドカップフランス大会出場

### <プログラム>

#### 「チャレンジスポーツラリー」

内 容 : 子ども達が、経験の有無に関わらず、様々なスポーツをトップアスリート・トップコーチのコーチングの下で体験し、スポーツの楽しさや新たな魅力の発見、これまでに経験した事がないスポーツにチャレンジするプログラムです。

時 間 : 9:20~12:30 (40分×4クール)

参加者数 : 104名

実施種目 : バスケットボール・ウエイトリフティング・ホッケー・ラグビー (4種目)

### 【プログラムの様子】



#### ▲バスケットボール

薩摩川内市は「バスケットボールのまち」と言われるほど競技人口が多く、このチャレンジスポーツラリーにもミニバスのチームから多くの子ども達に参加して頂きました。子ども達は講師の原田氏と一緒にバスケットボールを楽しんでいました。



#### ▲ウエイトリフティング

子ども達にはスナッチとクリーン&ジャークの2種類を体験してもらいました。子ども達は初めてウエイトリフティングを体験したにも関わらずバーベルを持ち上げるのがとても上手な子どもが多く、講師の岡田氏も驚いていました。



#### ▲ホッケー

子ども達は開始前からホッケーのスティックに興味津々でした。プログラムの最後に行ったゲームでは、慣れないスティックを必死に扱いながら全員が夢中になってボールを追いかけていました。



#### ▲ラグビー

雪が舞う中グラウンドで開催しましたが、リレーやゲーム形式のプログラムを多く取り入れ、会場は大変盛り上がりました。子ども達にも長い時間ラグビーボールに触れてもらう事が出来ました。

### 「スポーツクリニック」

内 容：日本のトップコーチ・トップアスリート指導の下、スポーツクリニックを体験します。普段行っているスポーツのスキルアップと、そのスポーツの魅力を新たに発見する事を目的としたプログラムです。

時 間：14：00～16：00（120分）

参加者数：109名（バスケットボール49名、ウエイトリフティング9名、ホッケー、19名、ラグビー32名）

実施種目：バスケットボール・ウエイトリフティング・ホッケー・ラグビー



#### ▲バスケットボール

参加した中学生は全員女子部員で、技術も高く練習内容もレベルの高いものとなりました。また顧問の先生方も原田氏の指導方法を学ぼうと真剣な表情で練習を見学されていました。



#### ▲ウエイトリフティング

スクワットのトレーニングでは、下降局面でのバランスを重視する事と上昇局面からプレスに至るまで前後にブレる事なく一直線に挙上するよう心掛けました。



#### ▲ホッケー

講師の高橋氏から常に試合の状況をイメージして練習に取り組む事の大切さを学びました。厳しい寒さではありましたが、選手達は寒さを感じさせないキレのある動きを見せていました。



#### ▲ラグビー

最後に行ったゲーム形式の練習では、パスやランニングプレーなど最初に練習した成果が随所に見られました。厳しい寒さの中、選手は最後までゲーム同様激しいプレーを繰り返していました。

## 「スポーツゲームズ in 薩摩川内」を終えて

「スポーツゲームズ in 薩摩川内」は、2月4日（日）に鹿児島県薩摩川内市樋脇総合運動場にて開催しました。当日はうっすらと雪が積もる厳しい寒さの中での開催となりましたが、朝早くから多くの参加者に来場して頂く事が出来ました。

今回の「スポーツゲームズ in 薩摩川内」は、2020年に開催される鹿児島国体で薩摩川内市が実施会場となるバスケットボール、ウエイトリフティング、ホッケーの3種目に加え、2019年に日本でワールドカップが開催されるラグビーを含めた4種目を実施しました。

午前に行われた「チャレンジスポーツラリー」には、小学生104名が参加し、子ども達を4班に分けてバスケットボール、ウエイトリフティング、ホッケー、ラグビーの4種目を全員が体験しました。参加した子ども達は、憧れのトップアスリートを目の前にして少し緊張した様子でしたが、これまで経験した事がない種目にも積極的にチャレンジしていました。また、ラグビーは雪が舞う中グラウンドで開催しましたが、子ども達は厳しい寒さにも負けず、元気にグラウンドを走り回っていました。

午後に行われた「スポーツクリニック」には、中学生から高校生まで合計109名が参加し、それぞれが現在行っている種目の基本技術から試合に役立つ応用技術までを、時間の許す限り教わりました。また、午後は一段と寒さが厳しくなりましたが、屋外で行われたホッケーやラグビーでは本番さながらの激しいプレーが繰り広げられました。

今回の「スポーツゲームズ in 薩摩川内」は、薩摩川内市の方々に親しみのある種目を取り入れて実施しました。

「チャレンジスポーツラリー」に参加した子ども達からは、「楽しかった」、「もっとやりたかった」などの嬉しい声が多く聞かれました。また中学生から高校生までが参加した「スポーツクリニック」では、クリニック終了後に講師へ積極的に質問する選手の姿が多く見られました。

最後に、「スポーツゲームズ in 薩摩川内」の開催におきまして、薩摩川内スポーツコミッション様をはじめ、ご協力頂きました多くの関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

今後も地域の皆様が望まれるコンテンツをご提案し、地域の皆様と一緒にスポーツの普及啓蒙活動に取り組んでいきたいと思っております。

（担当：梅月 信吾）